

「灘地域の中世から」

— 摩耶山城・御影城、荘園など —

一 昨年の古代、昨年の近代。今年はその間に当たる中世の灘を考えてみましょう。南北朝時代の灘地域には二つのお城の痕跡や記録が残っています。その頃、公地公民が崩れ、各地に私有の農場、荘園が存在していました。これらの事について考えてみましょう。

日時 : 令和7年10月4日(土) 14時～15時30分

会場 : 灘区文化センター 5階 大会議室

講師 : 田辺 真人 先生(県立兵庫津ミュージアム名誉館長)

受付 : 9月1日(月) 午前9時から電話、窓口、QRコードにて

定員 : 130名(先着順)

受講料 : 600円



講師のプロフィール：田辺 真人

兵庫県神戸市生まれ、関西学院大学文学部史学科を卒業。

1986年から1991年にかけてニュージーランド教育省、国立

マッセイ大学に勤務を経て現在は園田学園大学名誉教授。

兵庫県阪神シニアカレッジ学長・宝塚市大使・ニュージーランド

学会顧問も務める。

地域史研究に対して兵庫県文化賞・神戸市文化賞・宝塚市市民文化賞・ロドニー賞・放送文化基金賞、教育功労に対して文部科学大臣表彰・県知事表彰などを受ける。

ラジオ関西「田辺真人のラジオレクチャー」(毎週土曜日朝8時15分～)などに出演。



摩耶山城史跡

問い合わせ先

神戸市立灘区文化センター

神戸市灘区深田町4丁目1-39メイン六甲4・5階

JR六甲道駅南接 TEL(078)841-1711